女性読者モデルオーディション

# ドクモスカウト DOKUMO 2011

参加者大募集

DOKUMO Scout 2011 vol.8

## 第1次審査 vol.8

# 九十九里片貝沖のアジ、ハナダイ

九十九里片貝港

## 二三丸

写真◎井坂英樹 文◎本誌編集部

♥息が白く見える寒さの中、苦労して釣った1尾目。うれしさが伝わってきます

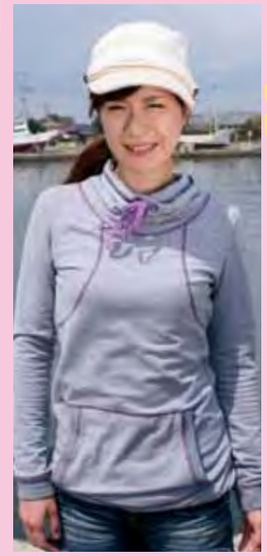
8th チャレンジャー

♡濱崎 真帆さん

はまさき まほ

プロフィール

- 1982年生まれ28歳
- 職業　ヘアメイク
- 趣味　釣り、旅行、ペット



●今は月2回のペースで釣りに行ってます。釣りに対する情熱は負けません、もっと女性アングラーを増やして楽しく釣りに行ければと思い応募しました。

九十九里片貝港も東日本大震災で被災された所の一つ。今回訪れた二三丸も、待合所や自宅が津波の被害を受け、4月1日からようやく出船にこぎつけた。

訪れたのは4月11日。今まで二三丸が船を着けていた旧港周辺は所どころ砂がかぶり、港内の海底清掃も終わっておらず、すべての釣り船が新港からの出船となっていた。

今回登場していただくのは濱崎真帆さん。まだ釣り歴は2年くらいだが、月2回の釣行は欠かさないというすっかり沖釣りにハマった「釣りガール」だ。

▲大アジの多点掛け……ギュンと曲がる竿を支えるだけで精一杯!?

◀ビシ60号に船宿オリジナル4本バリ仕掛け。オキアミとイカタンも支給される

4時半過ぎ、総勢6人の釣り客とともに出船。本来、釣り物はイサキだったが、2日前に引き荒れた南西風のために水温が急降下して望み薄。ということで手堅いアジ、ハナダイが今日の釣り物である。

30分ほど走り、5時半になって釣り開始。水深30メートルでタナは26~18メートルまで探ってというもの。この釣りは初めてだけに、ぎこちない手つきで釣り始める濱崎さんに小倉忠船長がやさしくアドバイス。

すると1投目から大きく竿が引き込まれた。

「重い、重い~です」

と言いながら巻き上げてきた仕掛けにはなんと30センチ級の大アジの3尾掛け。いきなりの快挙に周囲の釣り客もびっくり。

「こんな大きなアジは初めて見ました」と一番喜んだのはもちろん彼女だった。

それからは船中でも投入するたびに30センチ前後のアジが掛かってくる。まさに入れ食い。魚が釣れてくるとやはり上達も早い。徐々に投入もシャクリも取り込みも様になってくるから不思議だ。

船長は少し食いが遠のくとポイント移動、するとまた入れ食いパターンの繰り返し。日が高くなるとハナダイやメバルなども交じってきて、ますます賑やかになってくる。

10時。乗船者全員、これ以上釣ってもクーラーに入らないと衆議一決し、うれしい早揚がりとなったのだった。船中釣果は25~42センチのアジを20~41尾、ハナダイ0~3枚。彼女はアジ40尾にハナダイ1枚で次頭の快挙。

彼女がこれほどアジを釣ったのはもちろん初めて。クーラーに入りきれないほどの釣果を手に、口から出るのは料理の話ばかり。いやが上にも女性らしき一面を感じさせてくれました。

◀アジ釣りの醍醐味が、この多点掛け

▲袋人生初のハナダイです

▲○○○○○○○
○○●○○○○
○○○○●

▲「片貝は元気です」と強調する二三丸の船長と女将さん

▲片貝沖の30メートル前後がポイント

▶まさに大アジ入れ食い状況でした

▲ハナダイやメバル、ホウボウなども交じります

**真帆の感想** ♥こんな大きいアジ、釣るのも見るのも初めて、とにかくびっくりしました。これなら友達も誘ってたら大喜びすると思います。いい経験させてもらって感謝です。

## ドクモスカウト2011♡募集要項♡

●**内容**：2011年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラー育成のお手伝いをしていただきます。

●**応募条件**：自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限ります。

●**選考方法**：毎月1名、書類審査通過者に取材釣行していただき、つり情報発行人、ドクモスカウト事務局、カメラマン、船長の4人により基礎点を採点。12名の女性アングラーがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを選出します。

●**応募方法**：WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2011」のページから。

ケータイからの応募はコチラ→

さらに詳しく… つり情報 検索

## 二三丸船長の目 Captain

（テクニック中心に20点満点で採点）

**小倉 忠船長**

**16点** ●初めてでは上出来だけど、もう少しタックルの扱いがうまくなってほしかった。

**総合得点 Score 78点**

※この点が一次審査の持ち点になります

100点満点

## 採点者の目 Marker

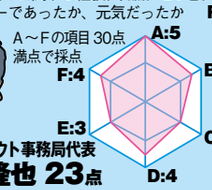
A:情熱度…釣り全般に対する情熱　B:上達度…実際に体験した釣りものの、取材当日の上達度
C:知識度…釣りに関する経験、知識　D:センス…釣りのセンス　E:お騒がせ度…船の中でムードメーカーであったか、元気だったか　F:釣果…船中の釣果に対して平均か否か

カメラ担当

**井坂 英樹**

**17点**

（ビジュアル中心に20点満点で採点）





ドクモスカウト事務局代表

**徳永 隆也 23点**

評価●スノボのアウターを着こなすセンスはグー。でも、帽子で表情が隠れてしまうのが残念かも



つり情報代表 本誌発行人

**根岸 伸之 22点**

評価●陸っぱりから船に転向したという彼女、月2回の釣行のわりに初めはぎこちなかったが、最後は様になってました。今度はもう少し大きいクーラーを用意しないと。

評価●あれだけの入れ食い、今回は条件がよすぎたので、多少辛めで採点した。ちょっと照れ屋なのかな、もう少し賑やかに釣ってくれたらと感じた。最後まで手を休めないところは感心した。

●乗船メモ　九十九里 片貝港 二三丸　▼☎0475·76·9957（詳細は巻末の情報欄参照）。
▼アジ、ハナダイ乗合1万500円（コマセ、エサ、氷付き）。出船は新港より。詳細は電話で